



2023年11月10日

各位

会社名 株式会社アイ・ピー・エス  
銘柄名 株式会社IPS  
代表者名 代表取締役 宮下 幸治  
(コード番号：4390 東証プライム)  
問合せ先 経営企画部次長 赤津 博康  
(TEL. 03-3549-7719)

## 第2四半期業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月12日に公表しました2024年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年3月期第2四半期累計期間 連結業績予想数値と実績値との差異(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,000	百万円 1,000	百万円 950	百万円 600	円 銭 48.23
実績値 (B)	5,248	925	1,558	954	76.74
増減額 (B-A)	248	▲74	608	354	—
増減率 (%)	5.0	▲7.4	64.1	59.2	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	5,783	1,636	2,372	1,660	133.71

#### 2. 差異の理由

売上高については、国際通信事業において通信回線の提供、通信機器販売の計上などにより、計画を上回りました。

営業利益については、メディカル&ヘルスケア事業においてレーシックの件数が計画を下回り、また物価上昇の影響を受けたことから、計画を7.4%下回りました。

経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益については、期末為替レートが円安となり、当社グループが保有する外貨建債権債務の期末為替レートによる評価に伴い、営業外収益として為替差益687百万円が計上されることにより計画を上回りました。この為替差益は、今後の為替相場の状況により変動いたします。

なお、通期の業績予想については、メディカル&ヘルスケア事業において競争の激化、物価上昇の影響などを受けているものの、国際通信事業の回線提供などが順調に拡大していること、また、為替の動向を予測することが困難なため、2023年5月12日に公表した2024年3月期通期の業績予想を変更いたしておりません。今後、新たな業績の見込みが判明した場合には、速やかに業績予想の修正を行ってまいります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合がございます。

以 上